

みんなで映画をみて
おむすびをつくろう！



食命人特製
具沢山お味噌汁付き！



参加費無料！

あおもり食命人と日本食づくり体験

平成29年11月5日(日) 10:00~13:00

【会場】アピオあおもり (青森市中央3丁目17-1)

いのちを支える食をつくる料理人「あおもり食命人」と一緒に映画を観て、
おむすびをつくり、参加者全員でいただきます。
日々の「食」について、子どもを通じて考えてみませんか。

主催：青森県・あおもり食命人ネットワーク



参加対象 中学生以下の子どもとその保護者



～プログラム内容～

Recipe for a Japanese soul.

いただきます

みそをつくる こどもたち



主題歌

作詞 作曲：宮沢賢治「星めぐりのうた」

挿入歌

作詞：谷川俊太郎 作曲・歌：小室等
「いま生きているということ」

©2016「いただきます」製作委員会

©「いただきます みそをつくるこどもたち」65分

©「その後のなちゃんのみそ汁 GIFT」20分

プロデューサー：安武信吾

監督・撮影・編集：VIN OOTA

1 映画上映会

『いただきます～みそをつくるこどもたち～』

10:00～11:15 イベントホール

福岡市早良区にある高取保育園には、

0歳から5歳児まで約200人の園児たちが在籍しています。

映画やテレビドラマ「はなちゃんのみそ汁」のモデルになった

安武はなちゃんは、高取保育園の卒園生。

30年以上続く玄米和食を中心とした保育で、

全国から教育視察が絶えない保育園です。

給食の献立は玄米、みそ汁、納豆の伝統和食が中心。

みそは、毎月100キロ、園児が楽しみながら仕込みます。

「自分が作ったものは、おいしい」。食べる喜びを感じて育っていきます。

本作では、「家庭の和食」の大切さを描き、

伝統的な和食の素晴らしさを、小泉武夫・東京農業大学名誉教授が

わかりやすく解説します。

玄米和食で育った、こどもたちならではの美しいたたずまい、

懐かしい日本の子育てに秘められた和の精神文化、

その輝きを一年にわたり取材したドキュメンタリー映像詩です。

予告編はホームページで！

「いただきます みそをつくるこどもたち」公式ホームページ

itadakimasu-miso.jp

2 おむすびづくり体験

11:30～13:00 大研修室1・2

親子で一緒におむすびをつくって、いただきます！

食命人特製お味噌汁、りんごプリン付き！

当日は、エプロン・三角巾・手ふきタオルを持参してね！

あおもり食命人

とは

食と健康に関する育成研修を修了し、県内で健康に配慮した料理（いのちを支える食）を提供する外食・中食事業者です。平成28年2月に、あおもり食命人による任意団体「あおもり食命人ネットワーク」を設立し、自主的な食育活動を展開しています。 ◆HP、Facebookは [あおもり食命人](#) で検索！

～申込方法～

平成29年10月31日(火)までに、必要事項を記入の上、FAXまたはメールでお申込みください。

FAX 017-766-6446 E-mail kakizaki7666446@yahoo.co.jp 担当 柿崎 宛

氏名

(参加人数 名)

連絡先

なお、開催に関するお問合せは TEL 090-8619-2962 (柿崎) までお願いします。